



3. せき

次のうち、どの症状が見られますか？

- 声がかすれ、犬の遠吠えやオットセイの鳴き声のようにせき込む
- 息苦しそうである
- 口の周りや唇が紫色になる
- 呼吸がはやい
- ゼーゼー、ヒューヒューいう
- 水分をとりたがらない
- グッタリしている、又は興奮状態

- せきで吐いたり、たんがからむが機嫌が良い
- せきは続くが元気がある



1つでも「はい」がある



すぐに受診

通常の診療時間内に受診

ただし症状が大きく変わったら、すぐに医療機関へ

家庭での対応

- ◆数分前まで何ともなかったのに、いきなり急な呼吸困難が出てきた場合は、異物を飲み込んだことを疑う
- ◆たんが切れやすいように、のどに刺激の少ない水分を少しずつ飲ませる
- ◆昼間に比べて夜にひどくなることが多いので、夕方遅くならないうちに早めに受診



4. おう吐

次のうち、どの症状が見られますか？

- 下痢をともない何度も繰り返す
- 吐いた物に血液や胆汁(緑色)が混じっている
- 何回も吐いた後、コーヒークサのような色や黄色の胃液になった
- おしっこが少なく唇や口の中が乾いていて、泣いても涙があまり出ない
- 元気がない、ぐったりしている
- 強く頭を打ったあと
- 激しい頭痛を訴える
- お腹が張っている
- 我慢できないほどの腹痛を伴う(赤ちゃんの場合不機嫌で泣き続ける)

- 吐き気がおさまった後、水分が飲める(吐いた後は2~3時間程は何も飲まずに胃を休ませる)
- 下痢、発熱などがなく、機嫌が良い



1つでも「はい」がある



すぐに受診

通常の診療時間内に受診

ただし症状が大きく変わったら、すぐに医療機関へ

家庭での対応

- ◆吐きそうなときは顔が下に向くよう前かがみの姿勢を取るようにしましょう
- ◆寝ているときは吐いた物でのどに詰まらないよう体を横向きにしましょう

